

保護者様

令和2年5月11日

大阪市立四貫島小学校
校長 森石 泰生

新型コロナウイルス感染症に伴う本校の対応について (臨時登校日における本校の感染症拡大防止の取り組み)

平素から本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

さて、5月末日まで延長となった臨時休業期間中に、登校日を設定したことについては先日お知らせしたところです。

今回、児童が登校するにあたりましては、大阪市教育委員会『学校園における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル』に準じて、安全面に最大限の配慮を行ったうえで、本校では、下記のように取り組んでまいります。

つきましては、保護者の皆様におかれましてもご理解賜り、これまでと同様にご家庭でのお子様の健康状態の把握（健康観察表への記入等）および心身の健康と安全、安心への配慮、感染症予防の指導等について、よろしくご理解ご協力を重ねてお願い申しあげます。

記

	本校の対応	内 容
1	個別登校の実施	クラスターの発生のリスクを下げるために、集団登校はせず、個別に登校します。一方、交通事故防止や児童の混乱を避けるために登下校の時間を揃えます。
2	マスクの着用	児童は必ずマスクをします。児童は、家を出てから帰宅するまでマスクをするようにしてください。なお、初回の登校日に、文部科学省から配付されているマスクをお渡します。
3	健康チェックおよび消毒等の実施	玄関には、教職員が複数立ち、全児童に健康チェックを行い、手指の消毒をするよう促します。未検温および体調が優れないと思われる児童は、教室等へは行かせず保健室で直ちに体調を確認します。始業までに、教室、廊下、階段、トイレ等、校内の消毒を行います。教室、体育館等は、窓を開放し、常に換気を行います。
4	校内での過ごし方の指導	初回登校日に保健指導を行い、手洗いや消毒の必要性、密接・密集を避けるよう予防指導を行います。学年によって使用する階段を限定することや、登下校時や休憩時間に児童間の距離をとるよう教職員を教室等に配置し指導します。
5	教室の分散	学年を2分割し複数の教室で指導を行うことや、体育館で指導を行うことなどし、座席間を離して着席させ、できるだけ児童間の距離を離すよう配慮します。児童が密接にならないよう、教室等には教職員を常時配置します。
6	教職員の健康管理	教職員は、児童と同様に、毎日検温を行い、健康状況を記録します。マスク着用、手指消毒等を行い、児童に指導を行います。

※臨時休業期間中のため授業日ではありません。当日お休みされても欠席扱いにはなりません。

※登校日当日に、発熱等のかぜの症状がみられる場合や、健康状態に不安のある方は、学校に連絡の上、自宅で休養するようにしてください。